

1. 課題名

再発危険因子を有する Stage II 大腸癌に対する UFT/LV 療法の臨床的有用性に関する研究

2. 担当科 申請者

外科 橋本 洋右

3. 研究期間

2012 年 5 月から 2022 年 4 月まで

4. 目的

腫瘍を全て降り除く (R0) 手術が行われた再発危険因子を有する組織学的 Stage II 大腸癌例 (Ra/Rb を除く) における手術単独群に対する UFT/LV 療法の臨床的有用性を比較検討する。

対象：腫瘍を全て降り除く手術を受け、組織学的に大腸癌（腺癌）と診断された患者さん

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：血液、患者背景、患者情報、手術情報、検査データ、診療録等

提供方法：電子的配信

6. 研究代表者

亀田森の里病院 外科 貞廣 荘太郎

7. 個人情報管理者

公益財団法人 がん集学的治療研究財団

8. 倫理審査委員会

本研究の実施については平成 24 年 7 月 5 日に当院医療倫理審査委員会にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院 外科・消化器外科

研究責任医師： 橋本 洋右

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp